

「船橋市地球温暖化対策実行計画」の中間目標値の見直し説明資料

1 【現行目標値】 設定方法:対策、施策の削減効果の積上げによる目標設定

部 門	①2013 基準排出量 (千t-CO <sub>2</sub> )	2030年度排出量(千t-CO <sub>2</sub> )			
		A現状趨勢ケース (将来推計)	B削減量 (見込量)	②排出量 (A-B)	削減率(%) (①-②/①)
産業部門 業務その他部門	2,139	2,245	676	1,569	26.7
家庭部門	962	1,136	451	686	28.7
運輸部門	531	553	155	398	24.9
その他分野	210	210	21	189	10.2
合 計	3,842	4,144	1,303	2,842	<b>26.0</b>

※2013年以降、市の温室効果ガス排出量は減少傾向にあるため、現状趨勢ケース(将来推計)を加味しないこととする。



2 【国の計画改定による試算(見直し)】 地域温暖化対策計画の目標を踏まえて設定

部 門	①2013 基準排出量 (千t-CO <sub>2</sub> )	2030年度排出量(千t-CO <sub>2</sub> )			
		現状趨勢ケース (将来推計)	②削減量 (見込量)	排出量	削減率(%) (②/①)
産業部門 業務その他部門	2,139		727	1,412	34.0
家庭部門	962		602	360	62.6
運輸部門	531		228	303	43.0
その他分野	210		42	168	20.0
合 計	3,842		<b>1,599</b>	2,243	<b>41.6</b>

⇒詳細は別添資料

**+167千t-CO<sub>2</sub>**                      **+4.4%**

3 【改定後の目標値】 地域温暖化対策計画の目標を踏まえて設定（期待値※）

部 門	①2013 基準排出量 (千t-CO <sub>2</sub> )	2030年度排出量(千t-CO <sub>2</sub> )			
		現状趨勢ケース (将来推計)	②削減量 (見込量)	排出量	削減率(%) (②/①)
産業部門 業務その他部門	2,139		727	1,412	34.0
家庭部門	962		602+ <b>33</b> ※	327	66.0
運輸部門	531		228+ <b>134</b> ※	169	68.2
その他分野	210		42	168	20.0
合 計	3,842		<b>1,766</b>	2,076	<b>46.0</b>

※社会情勢の変化に対する期待値

- ① 家庭への太陽光発電設備の導入支援や再エネ電力への切替による電気使用に伴う温室効果ガス排出量の脱炭素化（33千t-CO<sub>2</sub>）

【市の取り組み】

- ・新築住宅を対象とするなど太陽光発電設備補助事業の拡充
- ・再エネ電力への契約切替の普及啓発

- ② ガソリン車などの乗用車を電気自動車へ買替し、再エネ電力を活用した充電による運輸部門の脱炭素化（134千t-CO<sub>2</sub>）

【市の取り組み】

- ・電気自動車への購入補助事業の拡充
- ・環境フェア等のイベント時における電気自動車の普及啓発

## 【参考】 他市等の見直し状況

### 県内の状況

	千葉県	千葉市	柏市	市川市	松戸市	印西市
見直前(%)	22	13	24	35	<b>46</b>	<b>46</b>
見直後(%)	未定	未定	<b>46(予定)</b>	未定	-	-
時 期	R4	R4	R5	未定	R4	R4

### 中核市の状況

	水戸市	宇都宮市	越谷市	高槻市
見直前(%)	15	27	26	30
見直後(%)	<b>46</b>	<b>46</b>	<b>46</b>	変更無
時 期	R4	R4	R4	-